

浦添市の自動車騒音常時監視結果について

浦添市では、騒音規制法に基づいて自動車交通騒音の常時監視を行っており、平成 24 年度から平成 26 年度の環境基準達成状況をまとめましたので、公表します。

1 概要

自動車交通騒音の常時監視は、騒音規制法第 18 条に基づき都道府県及び市が自動車騒音の状況を監視し、同法第 19 条において結果を公表するものとされています。浦添市でも平成 24 年度から自動車交通騒音の常時監視を行っています。

この自動車騒音常時監視では、「騒音に係る環境基準(平成 10 年 9 月 30 日付環境庁告示第 64 号)」に基づいて、自動車騒音の影響がある道路に面する地域における環境基準の達成状況の評価を実施しています。

当監視では、「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について(平成 23 年 9 月 14 日付環境省水・大気環境局長通知)」に基づき実施計画を策定し、原則、5 年間で監視の対象となる地域全体の評価を行うこととしています。

2 評価対象道路

平成 24 年度は、幹線道路 10 区間に面する地域について、3,229 戸の住居等を対象に騒音に係る環境基準の達成状況の評価を行いました。(評価区間は図 1 および表 1 参照)

平成 25 年度は、幹線道路 5 区間に面する地域について、2,136 戸の住居等を対象に騒音に係る環境基準の達成状況の評価を行いました。(評価区間は図 1 および表 2 参照)

平成 26 年度は、幹線道路 8 区間に面する地域について、1,029 戸の住居等を対象に騒音に係る環境基準の達成状況の評価を行いました。(評価区間は図 1 および表 3 参照)

3 評価方法(面的評価)

自動車騒音の常時監視は、評価区間(※1)を代表する地点で測定した騒音レベルから、各住居等(※2)の道路からの距離減衰や建物(群)の遮へいによる減衰等を考慮した推計式に基づき、幹線交通を担う道路(※3)の沿道(道路両端)から 50m までの範囲にある個々の住居等が受ける騒音レベルを算出し、評価区間内における全住居等のうち環境基準を超過する戸数及び超過する割合により評価することとされています。(以下「面的評価」といいます。)

※1「評価区間」とは、評価の実施にあたり、監視の対象となる道路を自動車の運行に伴う騒音の影響が概ね一定とみなせる区間に分割したものをいいます。

※2「住居等」とは、住居、病院、学校等をいいます。

※3「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び 4 車線以上の市町村道をいいます。

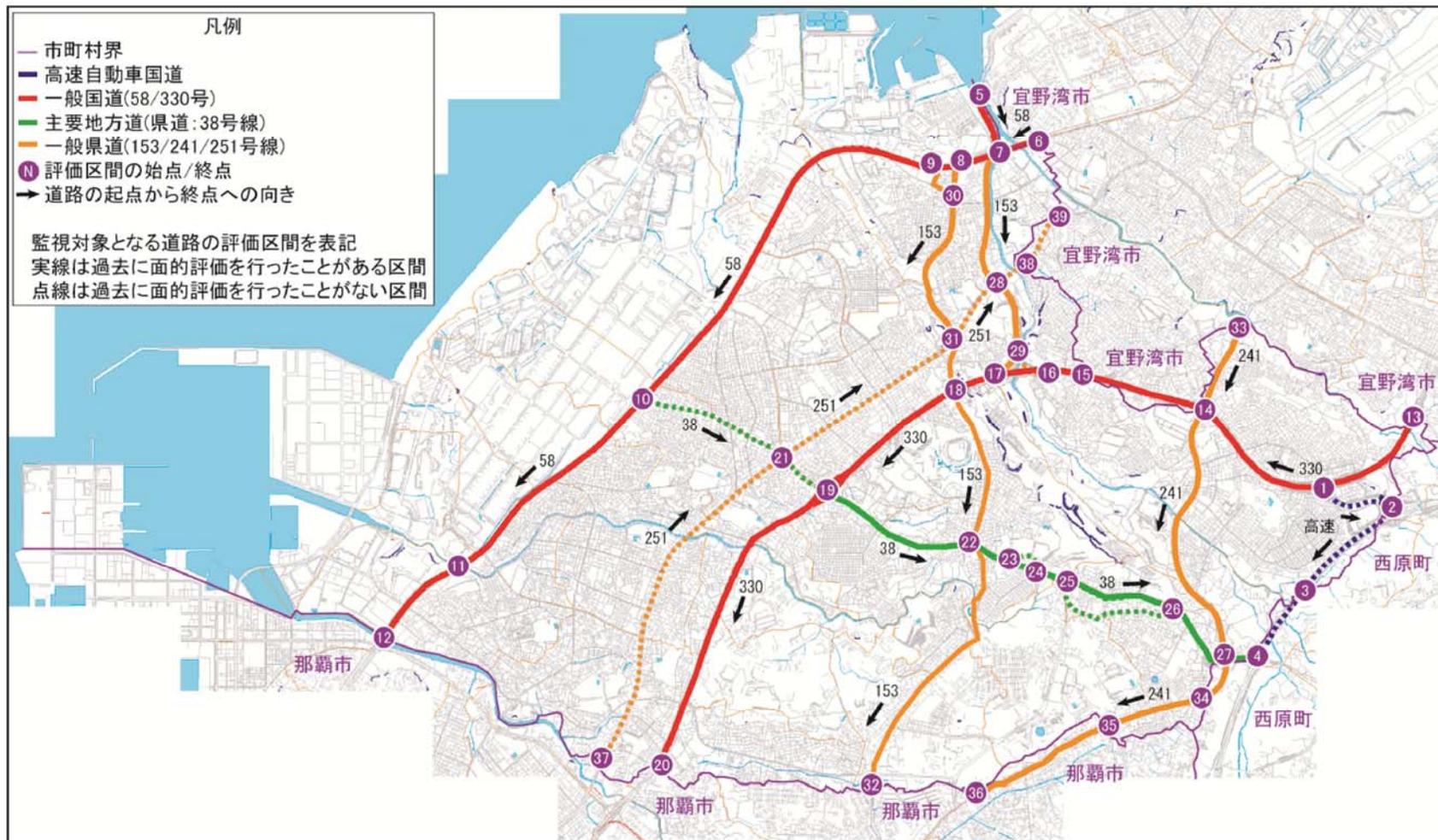


図1 評価区間

表1 平成24年度自動車騒音常時監視結果

評価区間に関する情報							評価結果												
一連番号	始点・終点番号	評価の実施年度	評価対象道路			評価区間の始点の住所	評価区間の終点の住所	評価区間の延長 (km)	騒音測定年度	評価対象 住居等戸数 a=b+c+d+e		昼間・夜間とも 基準値以下 b		昼間のみ 基準値以下 c		夜間のみ 基準値以下 d		昼間・夜間とも 基準値超過 e	
			路線名	車線数	遮音壁等の有無					低騒音舗装の有無	(戸)	(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)
5	6-7	2012	一般国道58号	6	無	無	沖縄県浦添市牧港4丁目14	沖縄県浦添市牧港5丁目7	0.2	2006	0	0	-	0	-	0	-	0	-
6	7-10	2012	一般国道58号	6	無	無	沖縄県浦添市牧港5丁目7	沖縄県浦添市屋富祖4丁目6	2.6	2006	657	571	86.9	86	13.1	0	0.0	0	0.0
7	10-11	2012	一般国道58号	6	無	無	沖縄県浦添市屋富祖4丁目6	沖縄県浦添市勢理客4丁目1	1.4	2006	519	479	92.3	10	1.9	0	0.0	30	5.8
8	11-12	2012	一般国道58号	6	無	無	沖縄県浦添市勢理客4丁目1	沖縄県浦添市勢理客3丁目1	0.6	-	90	76	84.4	2	2.2	0	0.0	12	13.3
4	5-7	2012	一般国道58号宜野湾バイパス	4	無	無	沖縄県浦添市牧港5丁目11	沖縄県浦添市牧港5丁目77	0.4	2006	0	0	-	0	-	0	-	0	-
9	13-1	2012	一般国道330号	4	無	無	沖縄県浦添市西原3丁目20	沖縄県浦添市西原4丁目41	0.7	2008	207	139	67.1	7	3.4	0	0.0	61	29.5
10	1-14	2012	一般国道330号	4	無	無	沖縄県浦添市西原4丁目41	沖縄県浦添市西原1丁目3	0.8	2008	482	482	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	14-15	2012	一般国道330号	4	無	無	沖縄県浦添市西原1丁目3	沖縄県浦添市当山1丁目7	0.6	2007	189	176	93.1	0	0.0	0	0.0	13	6.9
12	15-19	2012	一般国道330号	4	無	無	沖縄県浦添市当山1丁目7	沖縄県浦添市仲間1丁目6	1.5	2009	312	301	96.5	0	0.0	0	0.0	11	3.5
13	19-20	2012	一般国道330号	4	無	無	沖縄県浦添市仲間1丁目6	沖縄県浦添市沢岨2丁目23	2.2	2006	773	630	81.5	39	5.0	0	0.0	104	13.5
合計							11.0	-	3229	2854	88.4	144	4.5	0	0.00	231	7.2		

表2 平成25年度自動車騒音常時監視結果

評価区間に関する情報										評価結果									
一連番号	始点・終点番号	評価の実施年度	評価対象道路			評価区間の始点の住所	評価区間の終点の住所	評価区間の延長 (km)	騒音測定年度	評価対象 住居等戸数 a=b+c+d+e	昼間・夜間とも 基準値以下 b		昼間のみ 基準値以下 c		夜間のみ 基準値以下 d		昼間・夜間とも 基準値超過 e		
			路線名	車線数	遮音壁等の有無						低騒音舗装の有無	(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)
21	9-30	2013	沖縄県道153号線(旧道)	2	0	0	浦添市牧港1丁目11	浦添市牧港1丁目7	0.2	2013	153	153	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
22	8-31	2013	沖縄県道153号線	2	0	0	浦添市牧港2丁目48	浦添市伊祖5丁目3	1.1	2009	427	427	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
23	31-22	2013	沖縄県道153号線	2	2	0	浦添市伊祖5丁目3	浦添市安波茶3丁目5	1.4	2013	480	458	95.4	0	0.0	21	4.4	1	0.2
24	22-32	2013	沖縄県道153号線	2	2	0	浦添市安波茶3丁目5	浦添市字経塚	1.7	2013	747	744	99.6	0	0.0	3	0.4	0	0.0
20	7-17	2013	沖縄県道153号線(BP)	4	0	0	浦添市牧港2丁目50	浦添市伊祖	1.5	2009	329	324	98.5	1	0.3	1	0.3	3	0.9
合計								5.9	-	2136	2106	98.6	1	0.05	25	1.2	4	0.2	

表3 平成26年度自動車騒音常時監視結果

一連番号	評価区間※	評価の実施年度	評価対象道路			評価区間の 始点の住所	評価区間の 終点の住所	測定地点の住所	基準点の 等価騒音レベル (dB)			評価区 間の 延長 (km)	騒音 測定 年度	環境基準達成戸数・環境基準達成率								
			路線名	車線数	遮音壁等の有無				低騒音舗装の有無	昼間	夜間			評価対象 住居等戸数 a=b+c+d+e	昼間・夜間とも 基準値以下		昼間のみ 基準値以下		夜間のみ 基準値以下		昼間・夜間とも 基準値超過	
															b		c		d		e	
															(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)
1	1-2	H26	沖縄自動車道西原IC	4	無	有	浦添市西原4丁目32	浦添市西原4丁目41	浦添市西原4丁目40	61	53	0.3	H26	110	109	99.1	0	0	0	0	1	0.9
2	2-3	H26	沖縄自動車道	4	無	有	浦添市西原4丁目41	浦添市西原6丁目32	浦添市前田3丁目23	66	58	0.6	H26	62	60	96.8	0	0	0	0	2	3.2
3	3-4	H26	沖縄自動車道	4	無	有	浦添市西原6丁目32	浦添市前田3丁目23	浦添市前田3丁目23	66	58	0.6	H26	2	2	100	0	0	0	0	0	0
4	33-14	H26	県道241号宜野湾南風原線	4	無	有	浦添市西原3丁目2	浦添市西原1丁目8	浦添市西原1丁目12	67	62	0.6	H22	152	152	100	0	0	0	0	0	0
5	14-27	H26	県道241号宜野湾南風原線	4	無	有	浦添市西原1丁目3	浦添市前田2丁目18	浦添市前田3丁目2	69	64	1.7	H21	461	461	100	0	0	0	0	0	0
6	27-34	H26	県道241号宜野湾南風原線	2	無	有	浦添市前田2丁目18	浦添市前田2丁目18	浦添市前田4丁目7	67	63	0.3	H21	0	0	-	0	-	0	-	0	-
7	34-35	H26	県道241号宜野湾南風原線	2	無	有	浦添市前田4丁目1	浦添市前田4丁目9	浦添市前田4丁目7	67	63	0.5	H21	239	238	99.6	1	0.4	0	0	0	0
8	35-36	H26	県道241号宜野湾南風原線	2	無	有	浦添市字前田	浦添市字終塚	浦添市前田4丁目7	67	63	0.8	H21	3	3	100	0	0	0	0	0	0
合計											5.4	-	1029	1025	99.6	1	0.1	0	0	3	0.3	

※ 評価区間の左側の番号は始点を、右側の番号は終点を表しており、「図1 評価区間図」に示す評価区間の始点/終点の番号と対応している。

4 ローテーション

平成 18 年度より、環境省における事務処理基準の改正に伴い監視地域に関する基礎調査の実施頻度が明記され、効率的に適切な事務の遂行、ローテーションで評価区間を評価することが可能となりました。ここで、ローテーションとは、図 2 に示すとおり、過年度で報告された評価結果のうち、報告可能なものについては各年度の報告に含めるという考え方です。浦添市で監視する必要のある評価区間の評価が一通り完了し、ローテーションが一巡した以降の評価結果は、地域全体の評価結果となり、環境改善状況の経年変化等を適切に把握することができます。

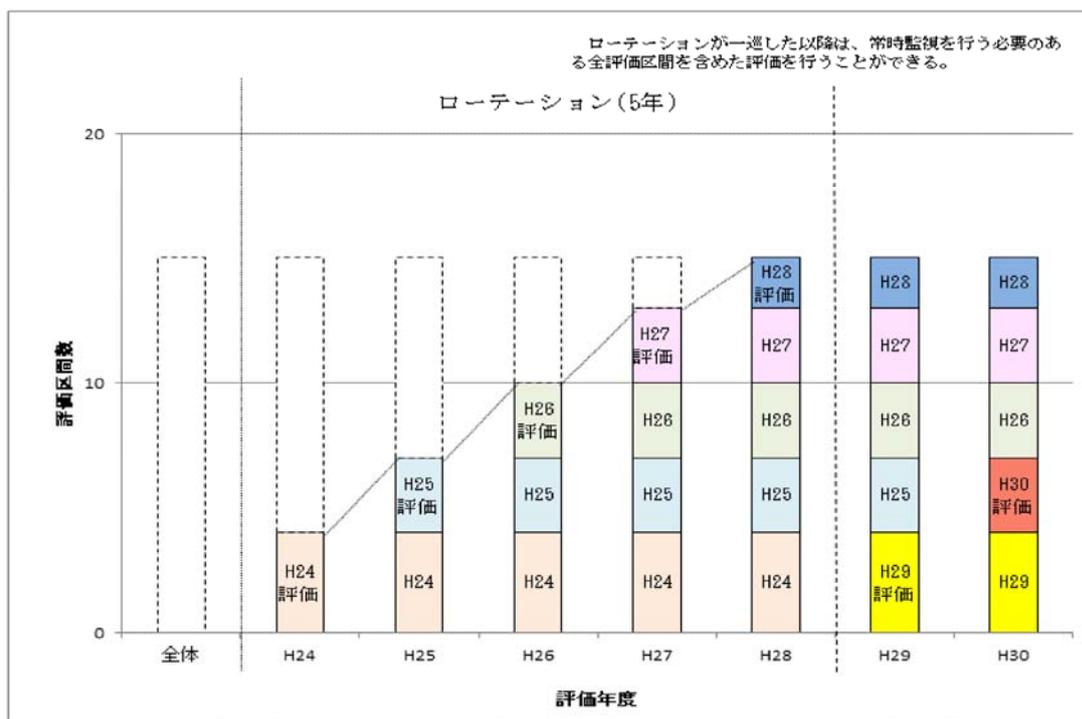


図 2 ローテーションの考え方

浦添市では上記の考え方に基づき、平成 24 年度以降は、合計 33 評価区間の常時監視を行うこととしております。

5 環境基準達成状況

平成 24 年度に面的評価を行った 10 区間（詳細は表 4 参照）の合計 3,229 戸のうち、昼間（6 時から 22 時）及び夜間（22 時から 6 時）ともに環境基準を達成（＝基準値以下）したのは 2,854 戸（88.4%）でした。

個別の評価区間については、評価区間 7-10 の評価対象住居等戸数 657 戸のうち、昼間のみ基準値以下が 86 戸（13.1%）でした。残り 571 戸（86.9%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 10-11 の評価対象住居等戸数 519 戸のうち、昼間のみ基準値以下が 10 戸（1.9%）、昼夜共に基準値超過が 30 戸（5.8%）でした。残り 479 戸（92.3%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 11-12 の評価対象住居等戸数 90 戸のうち、昼間のみ基準値以下が 2 戸（2.2%）、昼夜共に基準値超過が 12 戸（13.3%）でした。残り 76 戸（84.4%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 13-1 の評価対象住居等戸数 207 戸のうち、昼間のみ基準値以下が 7 戸（3.4%）、昼夜共に基準値超過が 61 戸（29.5%）でした。残り 139 戸（67.1%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 1-14 では、評価対象住居等戸数 482 戸すべてが昼夜共に基準地価でした。

評価区間 14-15 の評価対象住居等戸数 189 戸のうち、昼夜共に基準値超過が 13 戸（6.9%）でした。残り 176 戸（93.1%）は昼夜共に基準値以下でした。

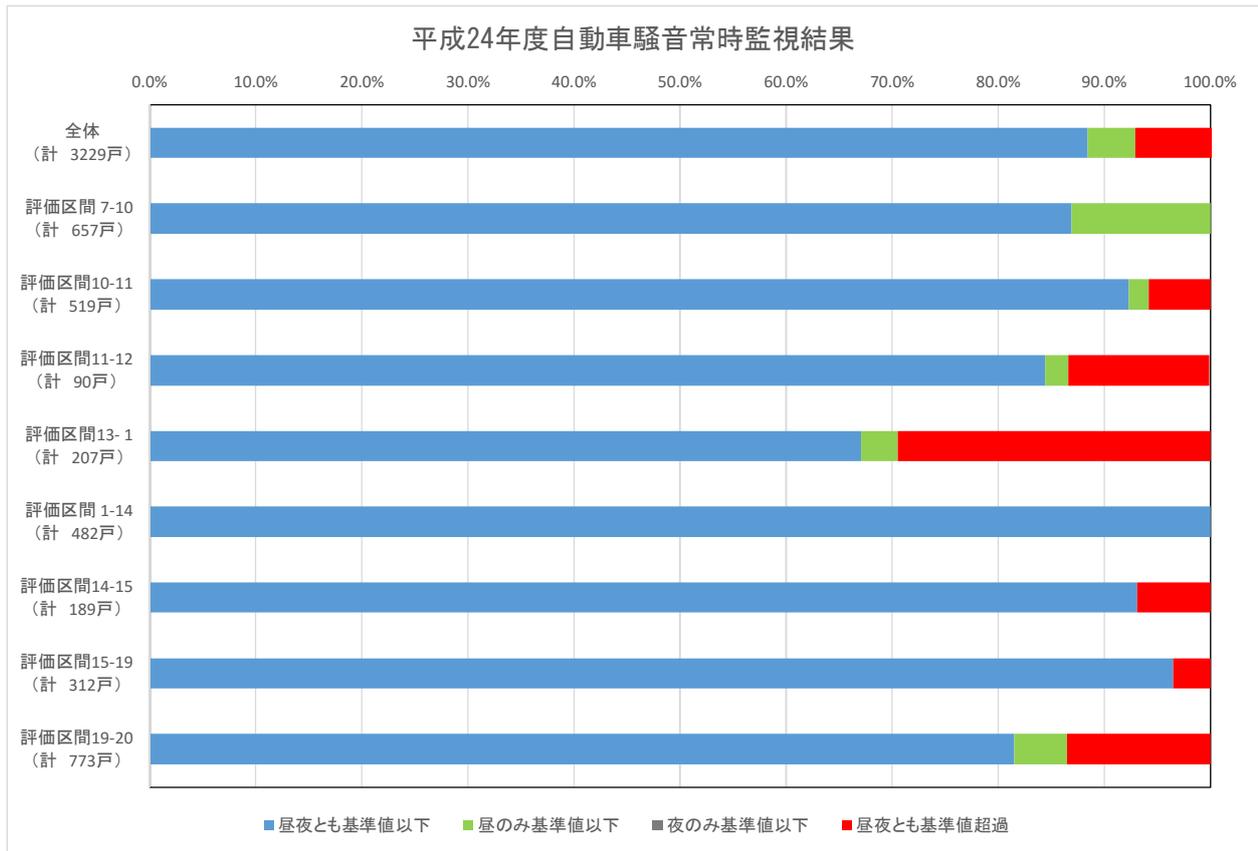
評価区間 15-19 の評価対象住居等戸数 312 戸のうち、昼夜共に基準値超過が 11 戸（3.5%）でした。残り 301 戸（96.5%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 19-20 の評価対象住居等戸数 773 戸のうち、昼間のみ基準値以下が 39 戸（5.0%）、昼夜共に基準値超過が 104 戸（13.5%）でした。残り 630 戸（81.5%）は昼夜共に基準値以下でした。（表 4、図 3 参照）

表4 平成24年度評価区間別の環境基準達成状況

	昼夜とも基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過
全体 (計 3229戸)	2854戸 88.4%	144戸 4.5%	0戸 0.0%	231戸 7.2%
評価区間 6-7 (計 0戸)	0戸 -	0戸 -	0戸 -	0戸 -
評価区間 7-10 (計 657戸)	571戸 86.9%	86戸 13.1%	0戸 0	0戸 0
評価区間10-11 (計 519戸)	479戸 92.3%	10戸 1.9%	0戸 0	30戸 5.8%
評価区間11-12 (計 90戸)	76戸 84.4%	2戸 2.2%	0戸 0	12戸 13.3%
評価区間 5-7 (計 0戸)	0戸 -	0戸 -	0戸 -	0戸 -
評価区間13-1 (計 207戸)	139戸 67.1%	7戸 3.4%	0戸 0	61戸 29.5%
評価区間 1-14 (計 482戸)	482戸 100%	0戸 -	0戸 -	0戸 -
評価区間14-15 (計 189戸)	176戸 93.1%	0戸 0.0%	0戸 0.0%	13戸 6.9%
評価区間15-19 (計 312戸)	301戸 96.5%	0戸 0.0%	0戸 0.0%	11戸 3.5%
評価区間19-20 (計 773戸)	630戸 81.5%	39戸 5.0%	0戸 0.0%	104戸 13.5%

注) 評価区間 6-7 と評価区間 5-7 については、評価対象住居等戸数が 0 戸であるため、割合 (下段) は「-」で示しました。



区間 6-7 と区間 5-7 は評価対象住居等が 0 戸なのでグラフから省いた (表 4 参照)

図 3 平成 24 年度評価区間別の環境基準達成状況

平成 25 年度に面的評価を行った 5 区間（詳細は表 5 参照）の合計 2136 戸のうち、昼間（6 時から 22 時）及び夜間（22 時から 6 時）ともに環境基準を達成（＝基準値以下）したのは 2106 戸（98.6%）でした。

個別の評価区間については、評価区間 9-30 の評価対象住居等戸数 153 戸全てが、昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 8-31 の評価対象住居等戸数 427 戸全てが、昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 31-22 の評価対象住居等戸数 480 戸のうち、夜間のみ基準値以下が 21 戸（4.4%）、昼夜共に基準値超過が 1 戸（0.2%）でした。残り 458 戸（95.4%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 22-32 の評価対象住居等戸数 747 戸のうち、夜間のみ基準値以下が 3 戸（0.4%）でした。残り 744 戸（99.6%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 7-17 の評価対象住居等戸数 329 戸のうち、昼間のみ基準値以下が 1 戸（0.3%）、夜間のみ基準値以下が 1 戸（0.3%）、昼夜共に基準値超過が 3 戸（0.9%）でした。残り 324 戸（98.5%）は昼夜共に基準値以下でした。（表 5、図 4 参照）

表 5 平成 25 年度評価区間別の環境基準達成状況

	昼夜とも基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過
全体 (計 2136戸)	2106戸	1戸	25戸	4戸
	98.6%	0.1%	1.2%	0.2%
評価区間 9-30 (計 153戸)	153戸	0戸	0戸	0戸
	100%	0.0%	0.0%	0.0%
評価区間 8-31 (計 427戸)	427戸	0戸	0戸	0戸
	100%	0.0%	0.0%	0.0%
評価区間31-22 (計 480戸)	458戸	0戸	21戸	1戸
	95.4%	0.0%	4.4%	0.2%
評価区間22-32 (計 747戸)	744戸	0戸	3戸	0戸
	99.6%	0.0%	0.4%	0.0%
評価区間 7-17 (計 329戸)	324戸	1戸	1戸	3戸
	98.5%	0.3%	0.3%	0.9%

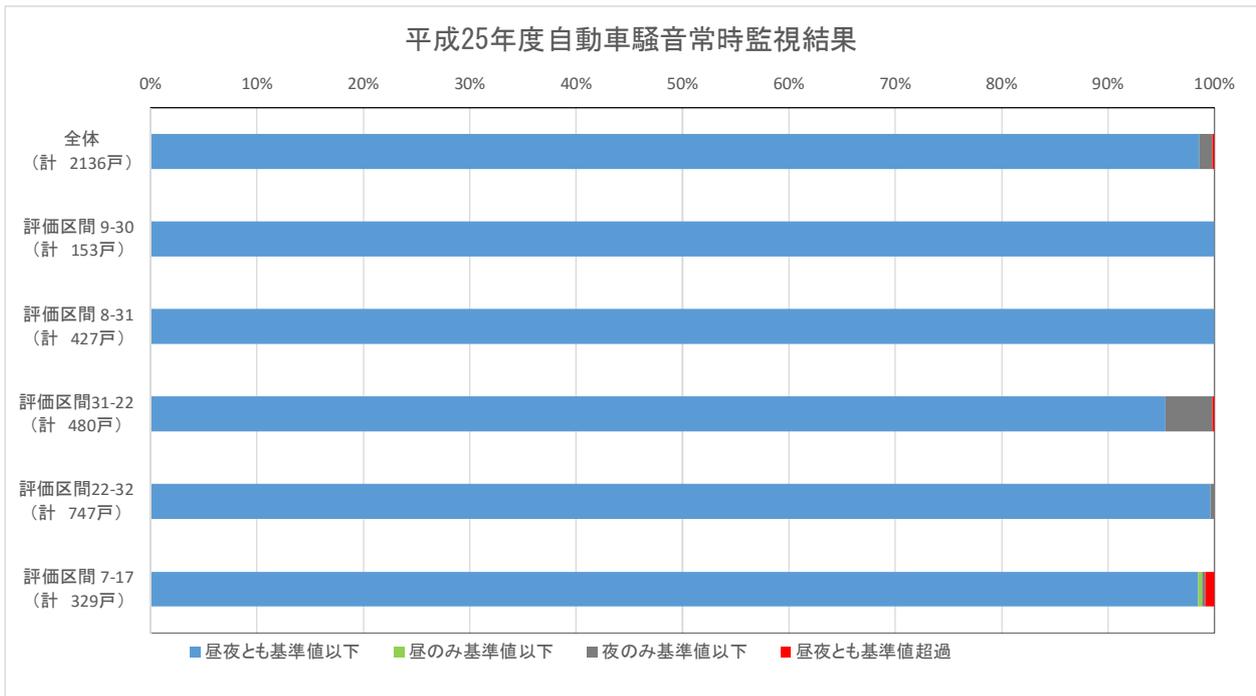


図 4 平成 25 年度評価区間別の環境基準達成状況

平成 26 年度に面的評価を行った 8 区間（詳細は表 6 参照）の評価対象住居等戸数 合計 1,029 戸のうち、昼間（6 時～22 時）及び夜間（22 時～6 時）ともに環境基準を達成（＝基準値以下）したのは 1025 戸（99.6%）でした。

個別の評価区間については、評価区間 1-2（沖縄自動車道西原 IC）の評価対象住居等戸数 110 戸のうち、昼間・夜間とも基準値を超過したのが 1 戸（0.9%）でした。残り 109 戸（99.1%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 3-4 の評価対象住居等戸数 2 戸全てが、昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 33-14 の評価対象住居等戸数 152 戸全てが、昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 14-27 の評価対象住居等戸数 461 戸全てが、昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 2-3（沖縄自動車道）の評価対象住居等戸数 62 戸のうち、昼間・夜間とも基準値を超過したのが 2 戸（3.2%）でした。残り 60 戸（96.8%）は昼夜共に基準値以下でした。

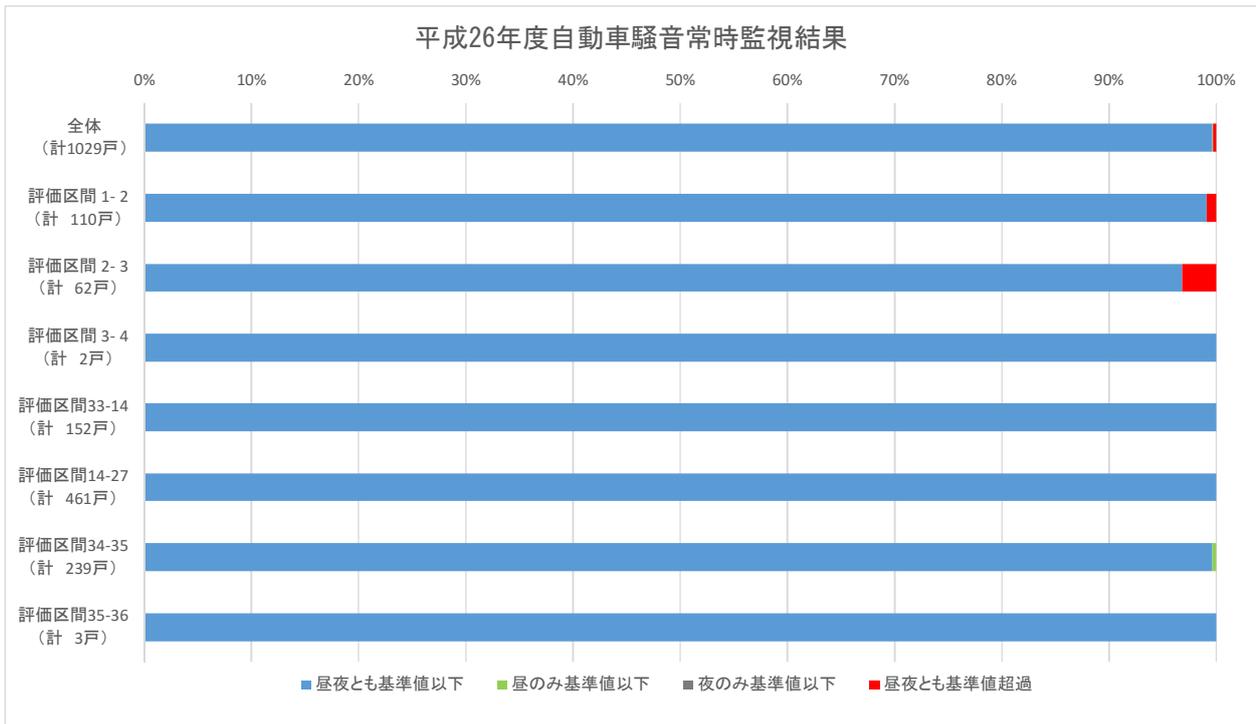
評価区間 34-35（県道 241 号線）の評価対象住居等戸数 239 戸のうち、昼間のみ基準値以下であったのが 1 戸（0.4%）でした。残り 238 戸（99.6%）は昼夜共に基準値以下でした。

評価区間 35-36 の評価対象住居等戸数 3 戸全てが、昼夜共に基準値以下でした。（表 6、図 5 参照）

表 6 平成 26 年度評価区間別の環境基準達成状況

	昼夜とも基準値以下	昼のみ基準値以下	夜のみ基準値以下	昼夜とも基準値超過
全体 (計1029戸)	1025戸	1戸	0戸	3戸
	99.6%	0.1%	0.0%	0.3%
評価区間 1- 2 (計 110戸)	109戸	0戸	0戸	1戸
	99.1%	0.0%	0.0%	0.9%
評価区間 2- 3 (計 62戸)	60戸	0戸	0戸	2戸
	96.8%	0.0%	0.0%	3.2%
評価区間 3- 4 (計 2戸)	2戸	0戸	0戸	0戸
	100%	0.0%	0.0%	0.0%
評価区間33-14 (計 152戸)	152戸	0戸	0戸	0戸
	100%	0.0%	0.0%	0.0%
評価区間14-27 (計 461戸)	461戸	0戸	0戸	0戸
	100%	0.0%	0.0%	0.0%
評価区間27-34 (計 0戸)	0戸	0戸	0戸	0戸
	-	-	-	-
評価区間34-35 (計 239戸)	238戸	1戸	0戸	0戸
	99.6%	0.4%	0.0%	0.0%
評価区間35-36 (計 3戸)	3戸	0戸	0戸	0戸
	100%	0.0%	0.0%	0.0%

注) 評価区間 27-34 については、評価対象住居等戸数が 0 戸であるため、割合 (下段) は「-」で示しました。



区分 27-34 は評価対象住居等が 0 戸なのでグラフから省いた (表 6 参照)

図 5 平成 26 年度評価区分別の環境基準達成状況